レジメン名	トラスツズマブ＋ビノレルビン
がん種	乳癌

一般名	投与量	単位
トラスツズマブ	（初回量） 4	mg/kg
	（維持量） 2	mg/kg
ビノレルビン	25	mg/㎡

トラスツズマブは毎週投与

ビノレルビンは2週投与1週休薬

day 1 ・・・ 8 ・・・ 15 ・・・ 22 ・・・ 29 ・・・ 36 ・・・ 43 ・・・

1クール　2クール

治療内容

ルート確保用輸液は、所要時間に合わせて適宜速度調節する。治療薬の投与中は中止可。

ソリタT1(200ml)
ハーセプチン投与中は止めておく

メイン	経過時間	側管
ルート確保	0	(30分) ⓝ ハーセプチン 生食(250ml)
	:30	90分
	1	
	:30	10分内 ⓥ ロゼウス 生食(50ml)
	2	可能なかぎり速い速度 生食(250ml) フラッシュ
	:30	
	3	
	:30	
	4	
	:30	
	5	
	:30	
	6	
	:30	
	7	

初回治療時のインフュージョンリアクションが軽度であれば、次回より投与時間を30分まで短縮可

ロゼウスは静脈弁の内側に残留すると、静脈炎や膨瘤疹を起こす場合がある。投与後は生食で血管内を洗い流しておく。